

新中学校通学に係る小学校区ヒアリング 概要

R3.3.16 第14回下田市立学校統合準備委員会 資料

1 ヒアリング開催概要 (PTA 役員等参加人数：101人)

学 区	開催日時	開催場所	PTA 役員等参加人数
(1) 稲梓小学校学区	①令和3年2月24日(水) 午後7時～午後7時50分	稲梓小学校音楽室	16人
(2) 稲生沢小学校学区	①令和3年1月21日(木) 午後7時～午後8時30分 ②令和3年2月18日(木) 午後7時～午後8時30分	稲生沢小学校会議室	15人
(3) 白浜小学校学区	①令和3年1月26日(火) 午後7時～午後8時 ②令和3年2月16日(火) 午後7時～午後7時45分	白浜小学校図書室	6人
(4) 浜崎小学校学区	①令和3年1月20日(水) 午後7時～午後7時50分 ②令和3年2月9日(火) 午後7時～午後8時	浜崎小学校東館	20人
(5) 下田小学校学区	①令和3年1月15日(金) 午後7時～午後7時55分 ②令和3年2月17日(水) 午後7時～午後7時50分	下田小学校多目的室	14人
(6) 大賀茂小学校学区	①令和3年1月28日(木) 午後7時～午後7時50分	大賀茂小学校1年教室	10人
(7) 朝日小学校学区	①令和3年1月19日(火) 午後7時～午後7時50分	朝日小学校視聴覚室	20人

※稲梓小学校学区は、当初開催予定であったヒアリング(1回目)を都合により開催せず、意見及び回答を併せる形で開催。
大賀茂小学校学区は、意見集約のヒアリング(1回目)のみ開催し、回答書を送付する形で対応。
朝日小学校学区は、ヒアリング(2回目)については交通事業者からのダイヤ案が示された後、回答する形で対応。

2 市側出席者、配付資料及びヒアリング次第

(1) 市側出席者

学校教育課：糸賀課長、土屋(仁)課長補佐、平川課長補佐、土屋(真)主査、原主査
防災安全課：土屋(敦)課長補佐(白小1回目)、進士主査(他6小)
建設課：西脇係長(白小・生小)、速水技師(梓小・浜小・下小)、石井技師(大小・朝小)
※防災安全課、建設課はヒアリング開催に合わせ、各課1名ずつ出席

(2) 配付資料

・新中学校通学について(令和3年1月 下田市教育委員会学校教育課)

(3) ヒアリング次第

- ① 開会
- ② 学校教育課長挨拶
- ③ 資料概要説明(20分程度)
- ④ 協議検討(30分～60分程度)
- ⑤ 閉会

3 配付資料について

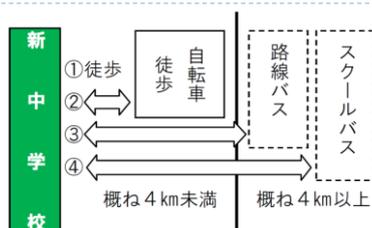
新中学校通学について

令和3年1月 下田市教育委員会学校教育課

これまでの市の方針について

1 新中学校への通学

- ① 概ね2km以内 = 徒歩
- ② 概ね2kmを超え4km以内 = 徒歩又は自転車利用
- ③ 概ね4kmを超える = 路線バス利用
- ④ 概ね4kmを超えるが、路線バス等が利用できない = スクールバス利用



2 通学に関する補助等

- ① 自転車（電動アシ付自転車含む）ヘルメット購入費補助・損害賠償保険補助【市独自補助】
 - ・購入費補助 上限額：自転車40,000円・ヘルメット2,000円 補助率1/2（3年間に1回）
 - ・損害賠償保険補助 上限額：1,000円 補助率1/2（1年間に1回）
- ② 通学補助 全日定期券の現物支給(全額補助)【4km～6km分：市独自補助】
- ③ スクールバス購入 コミュニティバス運行路線沿線(須原・宇土金・箕作・相玉等)に2台想定。

学校統合準備委員会等審議内容について

○通学に関する新たな方向性

- ・保護者送迎は原則禁止としたい(敷根1号線や校内ロータリーの混雑等)。
- ・朝部活を行わない(通学距離が市内全域となることや時間的余裕(負担軽減)等)。

○統合準備委員会委員からのご意見

- ・自転車通学は危険(敷根1号線の坂、自歩道幅、安全性の確保等)。
- ・2km～4km生徒の通学方法に選択の幅を広げてもらいたい(保護者負担によりバス通学を)。
- ・保護者送迎を原則禁止とすることは考えられない(これまでの下田中は認められていた)。
- ・敷根1号線、岩下の道路はサルやイノシシ等が出て、危険なので歩かせていない。
- ・これまでの市の方針で決定した場合、保護者送迎は増え、事故や渋滞も増える。そういったリスクをなくすよう考え直してもらいたい。

○下田中学校における現状等

- ・これまで送迎を認めていたのは過去、近隣に送迎をしていた状態を回避するためにやむを得ず許可をしている(現在は改修工事等により送迎しないよう呼びかけ)。
- ・子ども達自身に自分の身を守るための自転車の乗り方等について、学校、家庭、地域で学ばせていたし、これは現在も同じことである。
- ・これまでの保護者送迎台数は朝で120台程度(雨天時150台程度)。学校統合時、生徒数約400名程度の保護者送迎を認めてしまうと渋滞等、危険な状態が想定される。

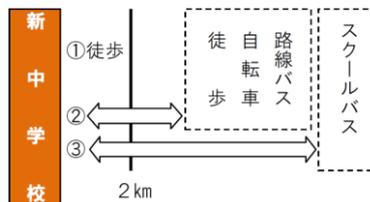
▶ 3

新たな市の方針案について

1 新中学校への通学

- ① 概ね2km未満 = 徒歩
- ② 概ね2km超える = 徒歩・自転車・路線バス
- ③ 概ね2km超えるが、路線バス等が利用できない = スクールバス利用

※稲梓小学校学区全域をスクールバス(マイクロバス2台想定)



2 通学に関する補助等

- ① 自転車通学費補助・雨天時路線バス回数券補助・損害賠償保険補助【市独自補助】
 - ・通学費補助 3年間で42,000円(年度途中での通学方法変更に対応するため)
※学期ごと支給(1・2学期:5,000円、3学期:4,000円) 年額14,000円
 - ・回数券補助 回数券実費相当額
 - ・損害賠償保険補助 上限額:1,000円 補助率1/2(1年間に1回)
- ② 通学補助 WD定期券の現物支給(土日休日1乗車100円に対しても補助)
※実質的にはこれまでと同様(土日休日部活等も含め、全て補助)【2km～6km分:市独自補助】
- ③ スクールバス購入 稲梓小学校学区全域にマイクロバス2台想定。

▶ 4

今後の協議・検討について

新たな方針案に基づき、以下の点について、7小学校区においてヒアリングを行い、協議・検討。

① 通学方法ごとの詳細を具体的に検討

〔協議・検討事項〕

- ・保護者送迎を原則禁止とするための施策の検討
- ・新中学校の日課表等に応じた路線バス通学ダイヤ調整、スクールバス運行計画策定(稲梓小学校区)、鉄道利用(稻生沢小学校区)の検討
- ・自転車通学者における通学路設定 等

② 通学路危険箇所の把握とその対策（ハード・ソフト）

〔協議・検討事項〕

- ・通学路危険箇所の把握とその対策の検討
- ・鳥獣対策 等

③ 道路管理者との協議及び公共交通の視点を取り入れた検討

- ・上記①、②から出た課題等に対して、道路管理者、交通事業者等との協議、検討。

▶ 5

今後のスケジュール(予定)

時 期	内 容	備 考
R2.12	地域PTA部会① (PTA会長ヒアリング)	(各種依頼) PTA会長・学校教育課
R3.1	地域PTA部会② (7小学校区に分かれてヒアリング)	PTA役員(小中運営委員)・学校教職員・市担当課・学校教育課 等
	交通事業者ヒアリング①	交通事業者・市担当課・学校教育課
	道路管理者等ヒアリング①	道路管理者・下田警察署・市担当課・学校教育課
	公共交通学識経験者ヒアリング①	日本大学工学部藤井敬宏教授
	庁内プロジェクトチーム①	統合政策課・建設課・防災安全課・学校教育課
R3.2	地域PTA部会③ (7小学校区に分かれてヒアリング)	PTA役員(小中運営委員)・学校教職員・市担当課・学校教育課 等
	交通事業者ヒアリング②	交通事業者・市担当課・学校教育課
	道路管理者等ヒアリング②	道路管理者・下田警察署・市担当課・学校教育課
	公共交通学識経験者ヒアリング②	日本大学工学部藤井敬宏教授
	庁内プロジェクトチーム②	統合政策課・建設課・防災安全課・学校教育課
	地域PTA部会④ (PTA会長ヒアリング)	(全体情報共有) PTA会長・学校教職員・学校教育課
R3.3	第14回下田市立学校統合準備委員会	新たな方針案・通学に関するルール等承認
R3.4～	学校再編保護者説明会	新たな方針案・通学に関するルール等説明

▶ 6

全体スケジュール

計画種別	中期計画(～5年以降)																												
	短・中期計画(～3年)															R5			R6以降										
	短期計画(1年)															R3			R4										
年度(月)	R2															R3			R4		R5		R6以降						
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	1/4	2/4	3/4	4/4	1/4	2/4	3/4	4/4	前	後	前	後					
① 課内	a 新たな方針案の整理・まとめ	[斜線]																											
	b 新たな方針案に係る方針決定	[斜線]																											
② 課外	a 公共交通相連携との連携共有等・統合政策課及普及推進との協議等	[斜線]																											
	b 財政促進・総務課財政係との協議等	[斜線]																											
③ 協議	a 総合準備委員会 ・通学協議促進等及び答申案協議決定	[斜線]																											
	b 教育委員会定例会 ・通学協議促進報告及び答申案承認	[斜線]																											
④ 関係者	a 地域PTA(部会)保護者ヒアリング ・通学及びPTA対策について	[斜線]																											
	b 交通安全ヒアリング ・バス・電車ダイヤ及び定期等について	[斜線]																											
⑤ 議会	a 公共交通学識経験者ヒアリング ・新たな方針案における見解等について	[斜線]																											
	b 通学管理ヒアリング ・新制1号線等通学整備等について	[斜線]																											
	a 学識ヒアリング(総合企画研究会) ・通学及びPTA対策について	[斜線]																											
	b 総務文教委員会協議会 ・新たな方針案の決定プロセスについて	[斜線]																											
	a 議員協議会 ・新たな方針案の決定報告	[斜線]																											

継続的に通学に関する関係等について、協議・検討・対策を續けていく。

▶ 7

通学路における具体的な取り組み

1 学校における安全対策、安全教育の推進

① 通学路の指定〔学校〕

保護者をはじめ関係機関と連携し、交通安全・生活安全(防犯)・災害安全(防災)の3つの観点で可能な限り安全な道路等を通学路として指定。

② 安全教育の推進〔学校〕

児童生徒が通学路において危険予測して回避できる能力や、万一の場合の対処方法を身につけさせる安全教育を実施。

2 安全な環境整備

① 道路整備〔道路管理者〕

地域住民や保護者などと協力し、危険箇所を改善。

② 街路整備〔防犯灯・街路灯管理者〕

③ 標示、標識の設置整備〔警察署・道路管理者〕

3 安全確保の取組

① 安全運転を促す取組〔交通安全協会・地域住民等〕

② 見守り活動〔関係機関・地域住民・保護者等〕

③ こども110番の家の設置〔地域住民〕

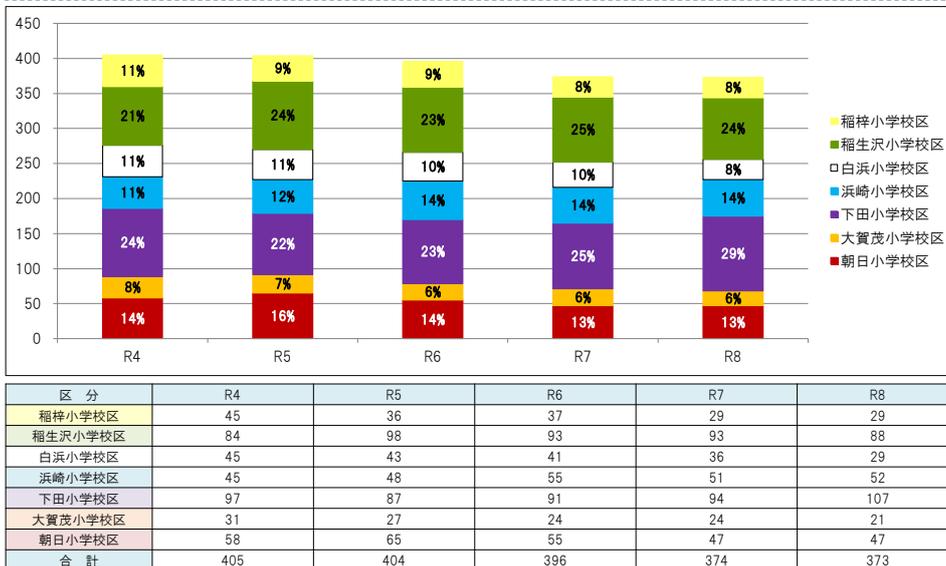
④ 安全点検〔関係機関〕

地域住民や保護者等と総合に連携・協力し、通学路の安全点検を実施。

※教育委員会は危険箇所の把握を行うとともに改善に努め、関係機関へ改善を要望。

▶ 8

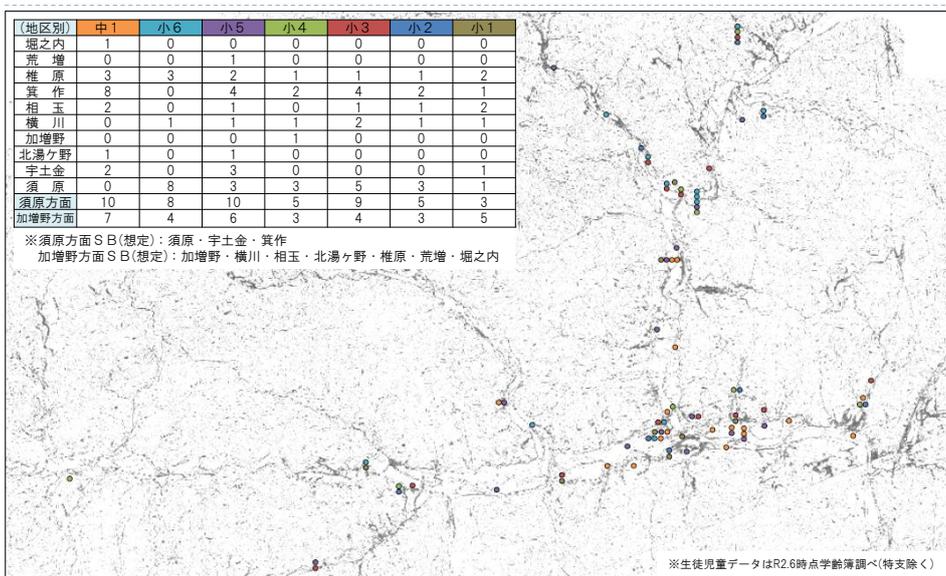
新中学校年度別想定生徒数(全小学校区別)



※生徒児童データはR2.6時点学齢簿調べ(特支除く)＝特支は保護者送迎による通学想定)

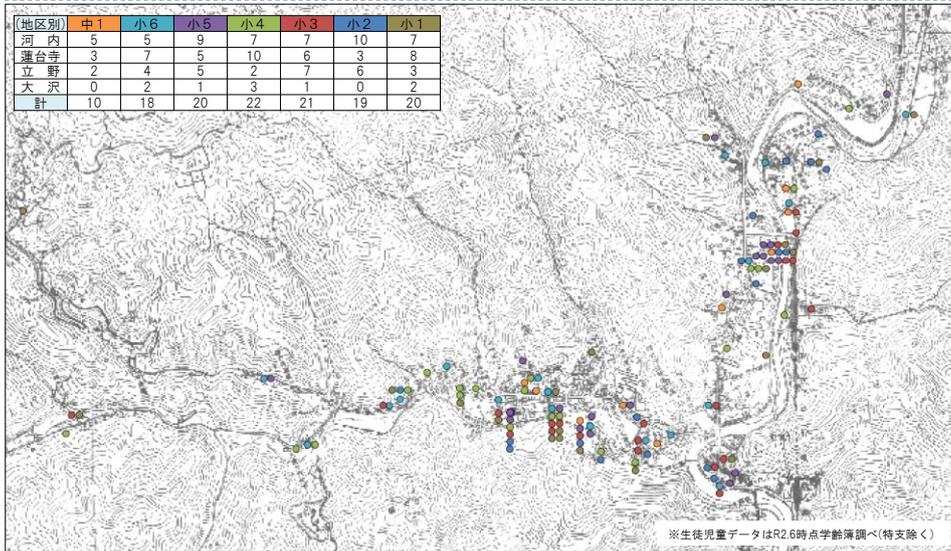
9

稲梓小学校区生徒分布図



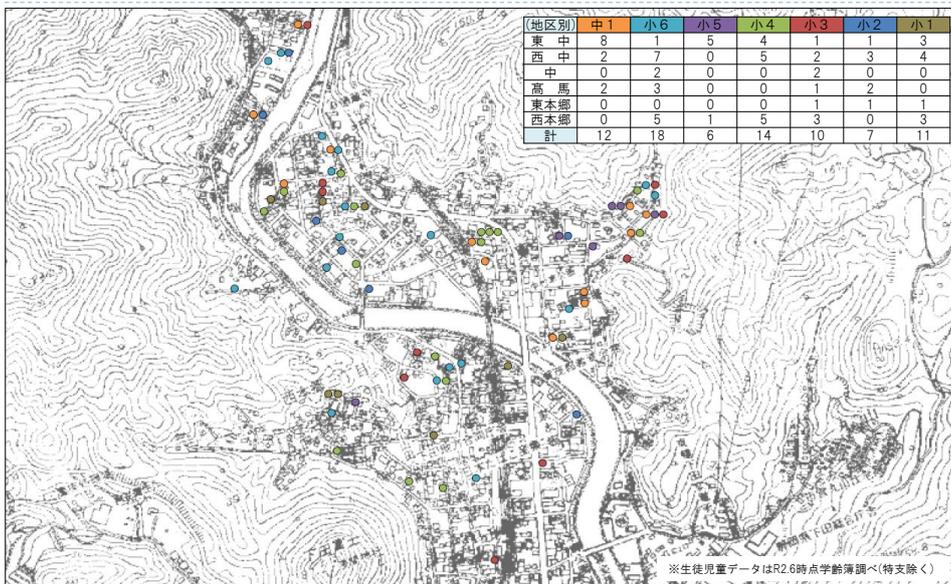
10

稲生沢小学校区生徒分布図(河内・蓮台寺・立野・大沢)



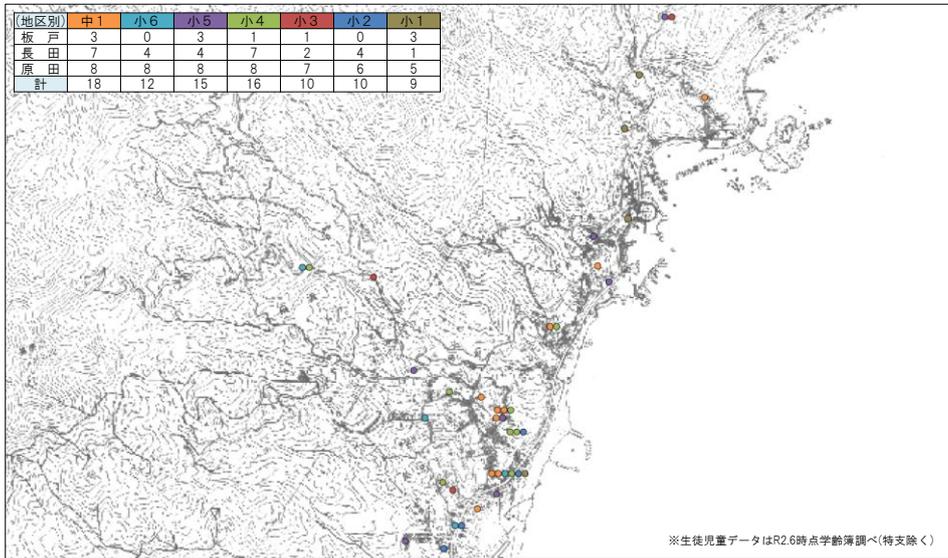
▶ 11

稲生沢小学校区生徒分布図(中・高馬・本郷)



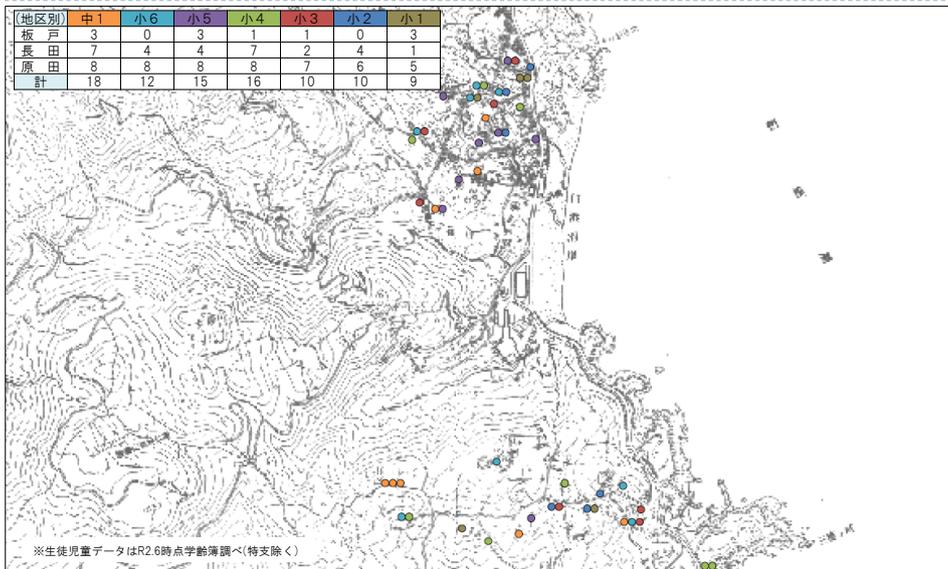
▶ 12

白浜小学校区生徒分布図(板戸・長田)



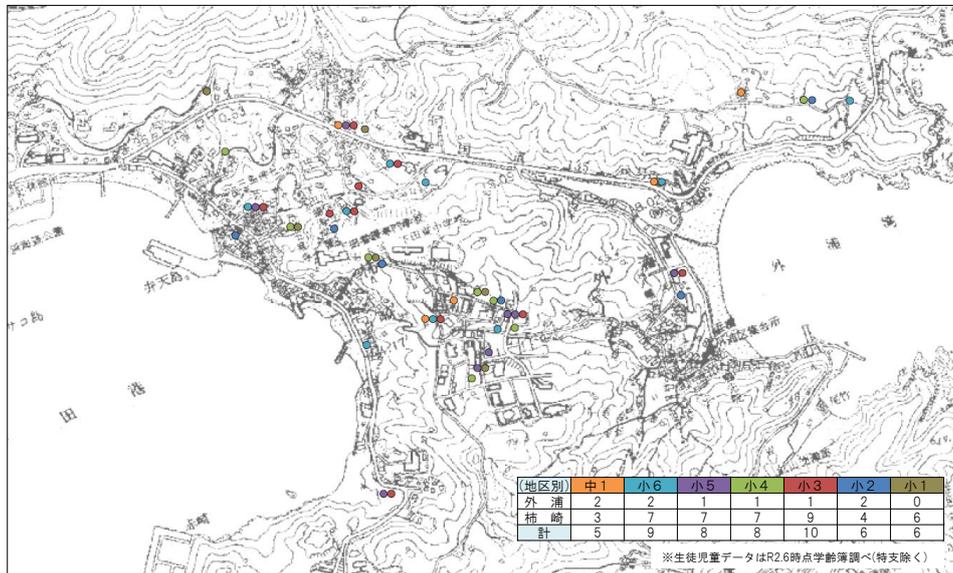
▶ 13

白浜小学校区生徒分布図(原田)



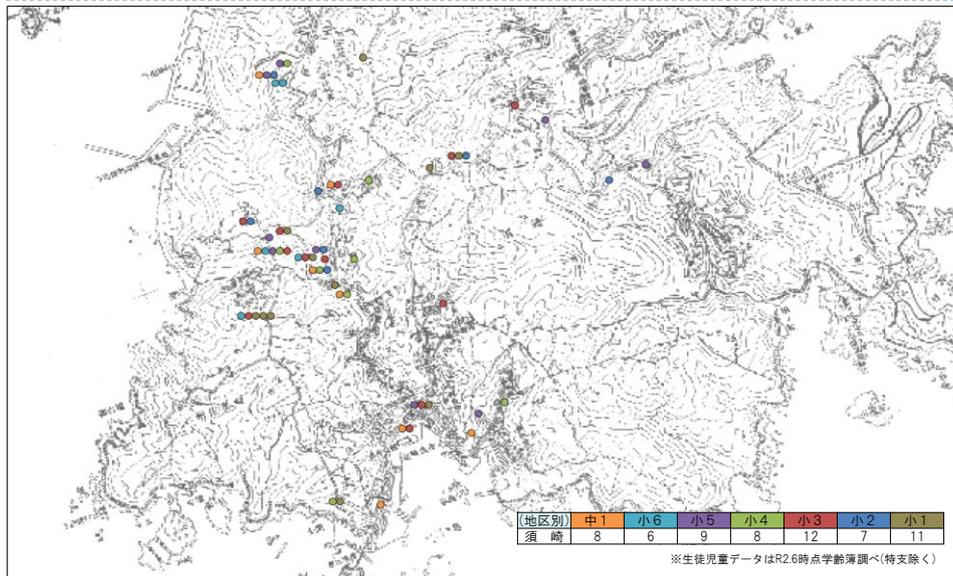
▶ 14

浜崎小学校区生徒分布図(柿崎・外浦)



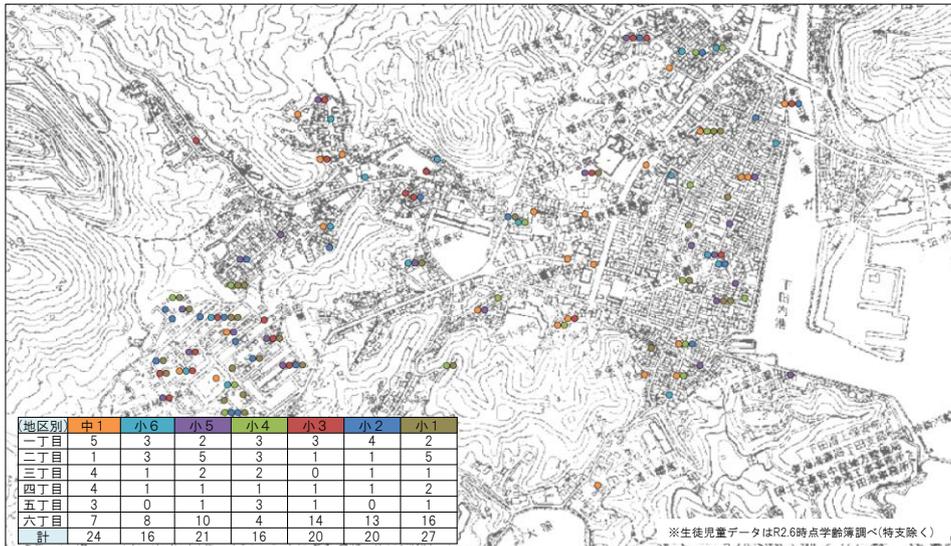
▶ 15

浜崎小学校区生徒分布図(須崎)



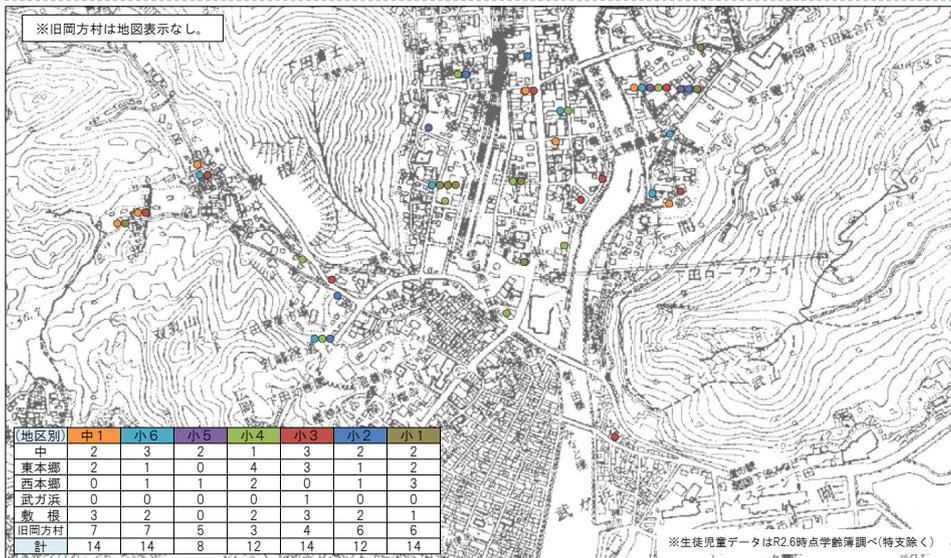
▶ 16

下田小学校区生徒分布図(一丁目～六丁目)



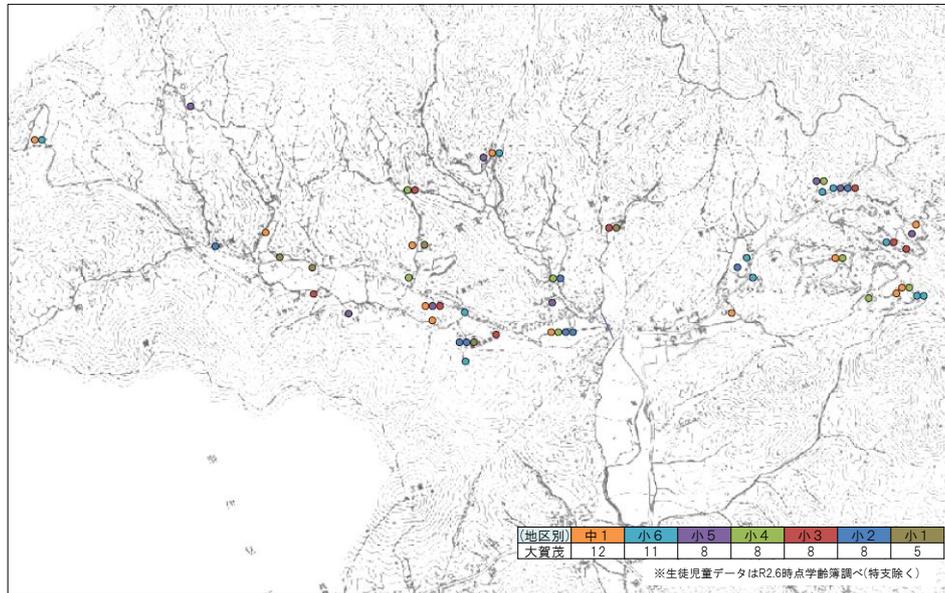
▶ 17

下田小学校区生徒分布図(中・本郷・武方浜・敷根・旧岡方村)



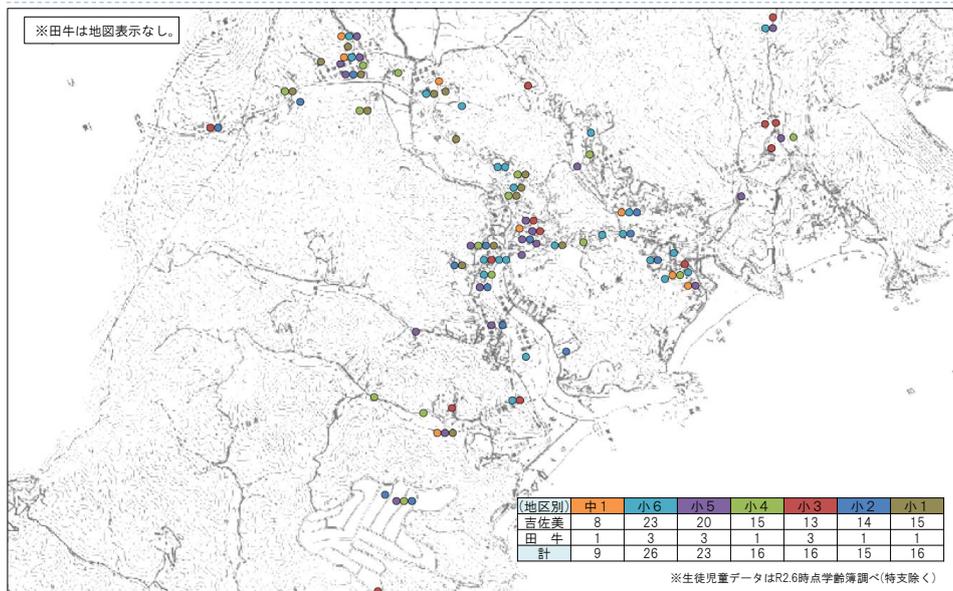
▶ 18

大賀茂小学校区生徒分布図



▶ 19

朝日小学校区生徒分布図



▶ 20

新中学校日課表(案)

1 日課表

時刻	第1期	第2期	第3期	第4期	第5期	時刻
8:00						8:05
8:05	朝の活動 20	朝の活動 25	朝の活動 25	朝の活動 20		8:10
8:10	(朝の会 10)	(朝の会 10)	(朝の会 10)	(朝の会 10)		8:15
8:20	1	10	10	5	1	8:25
8:30						8:35
8:35	10	1	1	1	10	8:40
8:40						8:45
8:45	2	10	2	2	2	8:50
8:50						8:55
8:55	10	2	2	2	10	9:00
9:00						9:05
9:05	3	10	10	10	3	9:10
9:10						9:15
9:15	10	3	3	3	10	9:20
9:20						9:25
9:25	4	10	10	10	4	9:30
9:30						9:35
9:35	10	4	4	4	10	9:40
9:40						9:45
9:45	給食 30	給食 30	給食 30	給食 25		9:50
9:50						9:55
9:55	5	給食 30	給食 35	屋休み 25		10:00
10:00						10:05
10:05	屋休み 30	屋休み 30	屋休み 30	5		10:10
10:10						10:15
10:15	5	5	5	5		10:20
10:20						10:25
10:25	6	5	5	5		10:30
10:30						10:35
10:35	10	6	6	6		10:40
10:40						10:45
10:45	5	5	5	5		10:50
10:50						10:55
10:55	清掃 15	清掃 15	清掃 15	清掃 10		11:00
11:00						11:05
11:05	10	5	5	5		11:10
11:10						11:15
11:15	5	5	5	5		11:20
11:20						11:25
11:25	6	5	5	5		11:30
11:30						11:35
11:35	10	6	6	6		11:40
11:40						11:45
11:45	5	5	5	5		11:50
11:50						11:55
11:55	清掃 15	清掃 15	清掃 15	清掃 10		12:00
12:00						12:05
12:05	10	5	5	5		12:10
12:10						12:15
12:15	5	5	5	5		12:20
12:20						12:25
12:25	6	5	5	5		12:30
12:30						12:35
12:35	10	6	6	6		12:40
12:40						12:45
12:45	5	5	5	5		12:50
12:50						12:55
12:55	10	5	5	5		13:00
13:00						13:05
13:05	5	5	5	5		13:10
13:10						13:15
13:15	10	6	6	6		13:20
13:20						13:25
13:25	5	5	5	5		13:30
13:30						13:35
13:35	10	6	6	6		13:40
13:40						13:45
13:45	5	5	5	5		13:50
13:50						13:55
13:55	10	6	6	6		14:00
14:00						14:05
14:05	5	5	5	5		14:10
14:10						14:15
14:15	10	6	6	6		14:20
14:20						14:25
14:25	5	5	5	5		14:30
14:30						14:35
14:35	10	6	6	6		14:40
14:40						14:45
14:45	5	5	5	5		14:50
14:50						14:55
14:55	10	6	6	6		15:00
15:00						15:05
15:05	5	5	5	5		15:10
15:10						15:15
15:15	10	6	6	6		15:20
15:20						15:25
15:25	5	5	5	5		15:30
15:30						15:35
15:35	10	6	6	6		15:40
15:40						15:45
15:45	5	5	5	5		15:50
15:50						15:55
15:55	10	6	6	6		16:00
16:00						16:05

2 部活動終了時刻・下校時刻

	初中	生中	東中	下中	新下田中(案)
4					I期 17:30→17:45
5		→18:00	17:30→17:50		
6	17:45→17:50			17:45→18:00	
7		→18:15	18:00→18:20		
9		→17:30	17:30→17:50	17:00→17:15	
10	17:00→17:15	→17:15 →17:00	17:00→17:20	16:45→17:00	
11		→16:45		16:15→16:30	
12	16:35→16:50		16:30→16:50		
1		→17:00		16:45→17:00	
2	17:00→17:15	→17:15	17:00→17:20	17:00→17:15 17:15→17:30	
3					

※日課表は現時点におけるもの。今年度末に教育課程部会にて最終確定予定。
※朝部活は実施しない。

鉄道・路線バスダイヤ① (R1.6時点 東海バス提案)

**【学校再編時】市内バス路線
朝昼夕通学時間の運行本数
(R1.6東海バス提案)**

※現時点での提案であり、今後、新中学校の日課や部活動時間などが確定次第、変更協議を行います。

路線	本数	発着時刻	時刻表
池代 W50	2	6:49 7:43	バス路線下り
下田駅発	5	11:00 12:00 13:00 13:30 14:00	バス路線上り
下田駅発	6	15:00 16:00 16:40 17:20 18:15 19:10	バス路線上り

本数	発着時刻	時刻表
下田駅発	2	6:49 7:27
下田駅発	5	11:00 11:43 12:15 13:09 13:58
下田駅発	7	15:36 16:06 16:34 17:00 17:25 18:01 18:29

本数	発着時刻	時刻表
下田駅発	3	6:55(休日運休) 7:19 7:43
下田駅発	5	11:00 11:15 12:20 13:20 14:15
下田駅発	8	15:15 16:20 16:45(学) 17:25 17:55 18:25 18:55 19:25

本数	発着時刻	時刻表
学校発	4	6:57(学) 7:07(田・学) 7:34(大) 7:51(橋)
学校発	8	15:26(下) 15:36(業) 17:06(田) 17:16(夜) 17:31(業) 17:51(下) 18:06(大) 18:57(下)

○ダイヤについては日課表に応じ、変更可能(東海バス確認済み)

鉄道・路線バスダイヤ② (R1.6時点 東海バス提案)



▶ 23

小学校区から新中学校までの時間について

1 路線バス

小学校区	停留所	距離	時間(内徒歩時間なし)
稲梓小学校区	加増野	14.8km	30分
	北の沢	13.0km	31分
稲生沢小学校区	大沢口	6.0km	17分
白浜小学校区	板戸一色	9.5km	20分
浜崎小学校区	須崎海岸	6.3km	18分
	爪木崎	7.7km	28分
下田小学校区	下田駅	1.8km	5分
大賀茂小学校区	堀切	4.0km	10分
朝日小学校区	銭瓶峠	6.4km	18分
	田牛	7.6km	23分

※路線バスダイヤから時間算出(乗継時間含まず)。H28.7総合教育会議報告書(別冊)より引用。

2 自転車

4 km地点から新中学校までの電動アシスト付自転車での時間 概ね片道20分

※4 km地点: 柳生入口交差点付近、本郷橋付近、上の山鎮目クリニック付近、下田ポートサービス付近、入田浜入口付近(岩下経由)、吉佐美バス停付近(大賀茂経由)、マリンジャンボ入口付近(大賀茂経由)、堀切バス停付近

3 徒歩

2 km地点から徒歩での時間 概ね片道25分

※2 km地点: 下田駅入口交差点付近、こむらさき付近、新下田橋付近、シルバー人材センター付近(数根1号線経由)、ローソン下田五丁目付近(岩下経由)、金山バス停付近

▶ 24

スクールバスについて

1 使用車両 マイクロバス(定員29人) 2台

2 運行区間

- ◎須原コース 下田中学校～須原～下田中学校
乗降予定場所(年度により変更あり) ※いなみん号停留所想定
【北の沢一坂戸口一茅原口一目金一字土金口一戸崎一上箕作一稻稗中学校】
- ◎加増野コース 下田中学校～加増野～下田中学校
乗降予定場所(年度により変更あり) ※東海バス停留所想定
【加増野一下条一目影一荒宿一横川一天神前一下田セントラルホテル一淵の上一
庚申堂前一相玉一箕作郵便局一下箕作一米山薬師一落合】

3 利用者数 稲稗地区生徒 R4:45人 R5:36人 R6:37人

4 運行日等

(1) 平日 【年間204日程度(年間授業日数)】

- ① 毎週水曜日は第1便及び第2便の運行とする。
② 4月から7月は第1便及び第3便の運行とする。

授業終了予定時間	通年	15:40
部活動終了予定時間	4月～9月(Ⅰ期)	17:30
	10月～1月(Ⅱ期)	16:30
	2月～3月(Ⅲ期)	17:00

▶ 25

スクールバスについて

- ◎須原コース 第1便 06:40下田中発 ⇒ 07:15北の沢 ⇒ 各乗降場所 ⇒ 07:50下田中着
第2便 15:50下田中発 ⇒ 各乗降場所 ⇒ 16:25北の沢 ⇒ 17:00下田中着
第3便 17:45下田中発 ⇒ 各乗降場所 ⇒ 18:20北の沢 ⇒ 18:55下田中着(Ⅰ期)
17:15下田中発 ⇒ 各乗降場所 ⇒ 17:50北の沢 ⇒ 18:25下田中着(Ⅱ・Ⅲ期)
- ◎加増野コース 第1便 06:40下田中発 ⇒ 07:15加増野 ⇒ 各乗降場所 ⇒ 07:50下田中着
第2便 15:50下田中発 ⇒ 各乗降場所 ⇒ 16:25加増野 ⇒ 17:00下田中着
第3便 17:45下田中発 ⇒ 各乗降場所 ⇒ 18:20加増野 ⇒ 18:55下田中着(Ⅰ期)
17:15下田中発 ⇒ 各乗降場所 ⇒ 17:50加増野 ⇒ 18:25下田中着(Ⅱ・Ⅲ期)

(2) 休日 【年間80日程度(土日祝日及び各休業日の内、部活動実施日)】

- ◎須原コース 第1便 06:40下田中発 ⇒ 07:15北の沢 ⇒ 各乗降場所 ⇒ 07:50下田中着
第2便 12:00下田中発 ⇒ 各乗降場所 ⇒ 12:35北の沢 ⇒ 13:10下田中着
第3便 16:20下田中発 ⇒ 各乗降場所 ⇒ 16:55北の沢 ⇒ 17:30下田中着
- ◎加増野コース 第1便 06:40下田中発 ⇒ 07:15加増野 ⇒ 各乗降場所 ⇒ 07:50下田中着
第2便 12:00下田中発 ⇒ 各乗降場所 ⇒ 12:35加増野 ⇒ 13:10下田中着
第3便 16:20下田中発 ⇒ 各乗降場所 ⇒ 16:55加増野 ⇒ 17:30下田中着

(3) その他

- ① 行事等：平日のうち通学バスを利用しない時間帯(概ね08:30～15:30) 小学校校外学習等で使用
【年間100日程度】
- ② 部活動対外試合等：部活動大会出場や対外試合等で使用 【年間40日程度】

▶ 26

4 頂いたご意見及び現時点回答について(左枠：ご意見、右枠：現時点回答)

(1) 稲梓小学校学区(ヒアリング(1回目)は都合により開催せず、意見及び回答を併せる形で開催。)

<通学方法について>

①バス通学関連事項	
・バス停までの自転車通学を許可してほしい。バス停に自転車置場設置。通学時間が更に長くなってしまふ。	バス停までの自転車通学に関しては、バス停周辺の環境整備との関係もあり、今後、地元、保護者などを含め協議します。
・スクールバス利用について 下校時など、習い事のある生徒の送迎を許可してほしい。 下田駅までの徒歩経路の動物、落石が心配。	下校時のスクールバス利用について、塾等により途中下車する場合は、事前申出等により、下田駅でのみ降車する想定をしています。降車以降については、保護者責任のもとご対応をお願いします。 敷根1号線の土砂崩れがあった箇所については1月から補強工事に入り、年度内に完成予定です。また、他箇所においても、定期パトロールを行い、危険箇所については対応を検討していきます。 鳥獣等については、近年、人里周辺への出没数が増加し、市内46ヶ所でわなによる捕獲を実施しております。通学路をはじめとした人家付近で猪や猿の出没情報が産業振興課に寄せられれば、現地に赴き、安全性を確保しながら追い払う対応をしています。今後も市所有のわなの増設など、より一層捕獲体制の整備を推進してまいります。
・スクールバス乗降場所は、現在の朝の登校の際の場所で良いと思います(目金より奥の中村まで入らず、目金で乗車)。	スクールバスについては、須原コース、加増野コースの2コースを想定しています。 乗降場所について、須原コースは、通学時間を考慮し、国道沿線のいなみん号停留所を想定しています。 加増野コースは、国道沿線にある路線バス停留所使用について、交通事業者と調整しています。
②通学方法について	
・保護者送迎について	登校時、中学校ロータリーには、マイクロバス2路線、路線バス5～6路線の進入が想定されます。 保護者の送迎を認めることとなれば、相当な混雑が想定され、事故発生の虞もあり、原則禁止としています。 あくまでも原則ですので、病気、ケガ、通院等の場合、その他入学式、卒業式等の行事で校長が認めた場合の送迎は可能とします。また、その他の事項については、個別に判断をしますので、学校との相談をお願いします。 ご家庭では、バスに乗り遅れないような指導をお願いします。

<通学路(危険箇所)について>

①修繕・補強等	
・崩れている箇所があるため、確認して対応してほしい。	具体的な場所をご教示いただき、道路管理者へ報告させていただきます(須原・八木山地区)。
②危険箇所	
・県道118号、国道414号の危険箇所の対応をしてほしい。(高馬土砂災害が心配、ヤマト運輸前の鉄砲水、柳生周辺稲生沢川増水が心配)	スクールバスのルートについては、2コースともに中村経由での運行を想定しております。 ご指摘いただいた危険箇所については、土木事務所等により、整備工事や浚渫等の対策を実施しています。危険箇所については、今後も引き続き、各管理者へ要望等、対応していきます。
・下箕作バス停付近 歩道が狭く、交通事故の心配。また横断歩道付近での事故も多い。	道路管理者、警察と協議し、路側帯確保、カラー舗装やポール設置等について、優先順位をつけ要望していきます。
・戸崎バス停付近 信号機タイプの横断歩道を設置してほしい。見通しが悪い上、車の速度が速く、交通事故の恐れあり。	今年度に宇土金区からの要望があり、下田警察署交通課に対応を依頼したところ、中学校統合等交通環境に変化が見込まれるため、交通量調査を行い、横断歩道の設置を検討するとの回答が来ています。
・新中学入口について 左右見通しが悪い為、出入口を変更してほしい。また道路に「スピード落とせ」の看板を設置してほしい。	出入口位置を変更することは想定しておりません。看板設置については、警察と協議し、設置について検討します。

<通学路(防犯)について>

・バス停までの通学路に外灯を設置してほしい。	区から要望を挙げてもらい、場所ごとに道路管理者と現地を確認し必要に応じて、適した照明の設置を検討します。
------------------------	--

<その他>

・携帯、スマホ所持について 所在確認のため、許可制、登録制で所持を認めて欲しい。	スマートフォン、携帯電話等の所持については、今後検討します。
---	--------------------------------

(2) 稲生沢小学校学区

<通学方法について>

①バス通学関連事項	
・バス通学の利用 元々下田中学へ行く予定の地区外の人は全てバス通学。車での送迎はせずバスで通学する。	新たな方針案として、概ね2km以上の方は徒歩、自転車、路線バス等から選択し、通学することを想定しています。稲生沢小学校区におきましては、全ての方が概ね2km以上となります。
・ダイヤとルートの明確化 バスの具体的なダイヤがわからない。バスのダイヤによっては行きと帰りのバス停が異なる為、汎用性のある定期券の支給をお願いします。 (行き：西中～下田駅～中学校) (帰り：中学校～下田駅～門脇)	現在、交通事業者にダイヤ編成についてお願いしています。定期券について、交通事業者に確認をしたところ同一運賃区間は相互利用可能ということですが、例外的な場合もあるとのこと。
・直通バスの時間帯が早い(朝) 早朝の部活がないのに1時間も早く学校へ着いてしまう。中村大橋経由、門脇経由同じくらいの時間でバスを運行して欲しい。	
・蓮台寺郵便局前(下高との兼ね合い) 蓮台寺郵便局前での乗り降りに課題がある。	下高生が稲生沢小学校バス停で降車する際、中学生が一旦下車し、再度乗車する場合があると想定しております。公共交通の確保、維持という観点から、原則路線バスが運行している地区は路線バスを活用した通学となりますので、ご理解をお願いします。
・バス乗車人員について 河内地区は下高生が大勢乗車している為、中学生がバスに乗れないのではないか。稲梓スクールバスに乗せてもらえないか。バスの増便を希望する。下田駅～中学校行きの乗継バスに全員乗りきれぬのか。時刻表を見ると各方面からのバスが同じ時間に集中しており、とても1台では乗りきれないと思う。	交通事業者には、停留所毎の最大乗車見込み人数のリストを渡し、一般乗客を含め、生徒全員が乗車可能なバスの運行をお願いしています。稲梓地区スクールバスは、稲梓地区生徒の乗車で定員となるため、他地区の生徒は乗車できません。
・下田駅での乗換 下田駅でのバスまたは鉄道からの乗り換えをスムーズにできるダイヤ設定を希望する。	下田駅乗り継ぎとなった場合でもスムーズなダイヤ編成となるよう交通事業者をお願いしています。
②自転車通学関連事項	
・自転車通学 本人が希望すれば4km以上でも自転車で通学させたい。	通学する生徒個々により、道路状況などが異なり判断も変わることから、その都度、判断するという想定をしています。
・鉄道又は自転車とバスとの組み合わせ利用 鉄道又は自転車を利用した場合は補助が出るのか。下田駅からはバスの利用ができるか。 (鉄道+バス)(自転車+バス)	通学距離が概ね2km以上の生徒については、下田駅まで自転車通学や鉄道利用、下田駅から路線バス(各地区からの下田駅経由路線バスに混乗)という通学方法も認める方向で検討しております。 下田駅から下田中までの路線バス定期券支給のほかに、自転車通学費補助や鉄道利用に係る定期券支給についても市側が負担する方向で検討しております。

<ul style="list-style-type: none"> ・自転車通学の交通法 自転車通学への交通法の指導を徹底する。 	<p>自転車通学については、学校での指導に加えご家庭でのルールの指導もお願いします。</p> <p>また、学校からも通学途中での注意すべき箇所の周知も行ってまいります。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・自転車通学（安全確保）については教育委員会から提案すべきではないか。 	<p>保護者の皆様方から頂いたご意見をもとに、警察や関係機関と協議し、学校、駅周辺の自転車通学推奨ルートを示します。</p>
<p>③通学方法について</p>	
<ul style="list-style-type: none"> ・保護者送迎 保護者送迎を認めてもらいたい。 保護者送迎を原則禁止にするが、このルールが守られるのか。ルールを守る為の良いアイデアはないか。 (罰則等、徒歩通学者の雨の日対応等) 	<p>登校時、中学校ロータリーには、マイクロバス2路線、路線バス5～6路線の進入が想定されます。</p> <p>保護者の送迎を認めることとなれば、相当な混雑が想定され、事故発生の虞もあり、原則禁止としています。</p> <p>あくまでも原則ですので、病気、ケガ、通院等の場合、その他入学式、卒業式等の行事で校長が認めた場合の送迎は可能とします。</p> <p>また、その他の事項については、個別に判断をしますので、学校との相談をお願いします。</p> <p>ご家庭では、路線バスに乗り遅れないような指導をお願いします。万が一乗り遅れた場合には、下田駅までの送りの対応をお願いします。</p> <p>ルールを無視して送迎している保護者に対し、罰則等をというご意見も頂いていますが、法的根拠がなく、難しいのが現状です。保護者の方のモラルをお願いせざるを得ないと考えております。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・雨天時のバス通学許可 雨天時の全生徒のバス通学を許可してもらいたい。 	<p>新たな方針案として、概ね2km以上の生徒については、自転車通学者を含め、雨天時の路線バスによる通学を認める方向で検討していますのでご理解をお願いします。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・回数券の利用（補助） 下田駅～中学校までのバス回数券の支給をお願いします。時々バスに乗りたくない。 	<p>概ね2km以上の自転車通学者に対し、雨天時の回数券等を利用した路線バス通学を認める方向で検討しています。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・スクールバスピストン運行 下田駅からシャトルバスでピストン通学ができないか。 (稲椋のスクールバスの利用も考慮) 	<p>スクールバスを利用したピストン運行は想定していません。</p> <p>路線バス運行は、下田駅経由下田中学校直通となるよう交通事業者へお願いしています。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・スクールバス新設 河内、蓮台寺、立野地区用のスクールバスを出してほしい。地域の人も利用できるように、いなみん号増設検討。 	<p>稲椋地区以外のスクールバス導入は、想定していません。公共交通の確保、維持という観点から、原則路線バスが運行している地区は路線バスを活用した通学となりますので、ご理解をお願いします。</p> <p>いなみん号については、学校再編後も現在と同様、路線バスが運行されていない須原～椎原～北湯ケ野間での運行を予定しております。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・距離よっての不公平感 数百メートル差でバスに乗れないのに不公平感を感じる。通学路が危険だから保護者送迎を考えている。 	<p>新たな方針案では、概ね2km以上の通学をする生徒については、徒歩、自転車、路線バス通学を選択可能としています。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・荷物の負担の考慮 徒歩、自転車の子どもの荷物の負担を考慮してもらいたい。 	<p>現在、中学校では、学校に置いて良いものをリストとして作成し、生徒に周知しておりますので、ご理解をお願いします。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・下田駅の利用 自転車は下田駅周辺に駐輪場を利用。 スクールバス、路線バス共に下田駅に停車し、下田駅から全員徒歩にする。 スクールバスのみ雨天時対応差が気になる。 	<p>新たな方針案では、概ね2km以上の通学をする生徒については、徒歩、自転車、路線バス通学を選択可能としております。下田駅の利用として想定されることは、下田駅まで自転車通学や電車通学、下田駅から路線バスという通学方法も認める方向で検討しており、自転車通学者が、下田駅駐輪場を利用することなどが想定されます。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・2km以内の自転車通学 2km以内の人の自転車通学を認めて欲しい。 	<p>概ね2km未満は基本的には徒歩となります。しかし、雨が特にひどいときには保護者判断で、自費による路線バス利用は可能とします。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・バサラ線運休の場合 バサラ線のバスが悪天候等で利用できない時は稲椋のスクールバスに乗せてもらえるのか。 	<p>路線バスが運休となるほどの悪天候等の場合は、学校を休校にせざるを得ない状況になっていることが想定されます。新中学校は市内全域で広域な学区となることから、休校となる基準、また中学校防災計画についても、学校や防災部局等で協議検討させていただき、保護者の皆様へ情報提供させていただきます。また日課変更や豪雨等緊急時等における路線バス運行に対応するため、学校と交通事業者との定期的な協議の場を設け、調整させていただきます。</p>

<通学路(危険箇所)について>

①修繕・補強等	
<ul style="list-style-type: none"> ・本郷交差点の信号 自家用車で送迎する父兄がいるので渋滞緩和の為、本郷交差点の信号パターンの改善を要望する。 	警察、道路管理者に要望します。
②危険箇所	
<ul style="list-style-type: none"> ・敷根1号線 自転車歩行者道は所々崖地にフェンスがなく転倒し、崖下に落下する恐れあり。狭くて徒歩と自転車は同時に通れない。 山側は慢性的に落石や土砂の流出があり自転車で下るのは非常に危険である。 路側帯の拡幅を要望しているが、市では着工の予定がないとのことでした。要望に応えられないなら納得ができるような別方法を示してもらいたい。 上り下り両方に自転車が安全に通れるように路側帯を整備して欲しい。絶対に！路側帯の拡幅工事がされていない所を自転車通学させるのは危険である。 ・市道土浜高馬線(高馬～敷根入口) 道幅が狭く、徒歩、自転車の通行できる道幅を確保して欲しい。 ・中村橋 道幅が狭い為、徒歩、自転車の通行できる道幅を確保。外灯増設。 	<ul style="list-style-type: none"> ・敷根1号線の道路拡幅の事業計画はありますが、統合初年度までの拡幅工事は困難なため、通学生徒の多い路線からカラー舗装等の安全対策、また交通安全看板の設置も検討します。土砂崩れがあった箇所については1月から補強工事に入り、年度内に完成予定です。 ・他箇所においても、定期パトロールを行い、危険箇所については対応を検討していきます。
<ul style="list-style-type: none"> ・通学路全般 危険箇所にポール設置。歩道と車道境界をわかりやすくしてほしい。 	道路管理者に要望します。
<ul style="list-style-type: none"> ・本郷交差点 拡幅計画はどうなったのか。 	本郷交差点拡幅の事業計画はありますが、統合初年度までの拡幅工事は困難なため、左折レーンをなくし、下田富士側の路側帯を広くする等の安全対策について、道路管理者に要望します。
<ul style="list-style-type: none"> ・下田高校前 道路が狭い上、朝は凄い混雑しているのでバスの乗り降りも心配。 	公共交通の確保、維持という観点から、原則路線バスが運行している地区は路線バスを活用した通学となりますのでご理解をお願いします。

<通学路(防犯)について>

<ul style="list-style-type: none"> ・敷根1号線 外灯及び防犯カメラの設置を希望。 不審者、猿、イノシシ等自然動物が多く危険である。 	<p>防犯灯については、具体的な設置個所について地元区に要望していただき、地元区と道路管理者を含めて協議します。防犯カメラの設置については、今後検討します。</p> <p>鳥獣等については、近年、人里周辺への出没数が増加し、市内46ヶ所でわなによる捕獲を実施しております。通学路をはじめとした人家付近で猪や猿の出没情報が寄せられれば、現地へ赴き、安全性を確保しながら追い払い対応をしています。今後も市所有のわなの増設など、より一層捕獲体制の整備を推進してまいります。</p>
--	---

<その他>

<ul style="list-style-type: none"> ・電動自転車について 電動自転車の特徴、注意事項を指導してもらいたい。 	学校で行っている交通安全教室に合わせた形で指導することを検討します。ご家庭での指導につきましてもご協力をお願いします。
<ul style="list-style-type: none"> ・自転車の定期点検 自転車の定期点検を義務化する。 	学校においても交通安全教室に合わせて、点検、整備の積極的に呼び掛け等、行っていきたいと考えております。ご家庭での点検、整備等よろしくをお願いします。

<p>・過去アンケートの対応等 下田駅から中学校までどの地区の子も使えるバスを出せば良いと多数の親から提案されているのに、その事に対して返答が全くされていないのはなぜですか。出来ないならその理由を明確にするべき。アンケートを何回も書かせて、目を通しているのですか。しているように思えない。</p>	<p>稲生沢小 PTA 及び浜崎小 PTA では、それぞれ独自のアンケートを実施頂き、貴重なご意見を伺わせていただきました。教育委員会としましては、それらアンケートでの貴重なご意見を踏まえ、新たな方針案を示し、現在、更なる検討をしています。 今後につきましても、これまで以上に保護者の方と一緒に協議しながら、進めていきたいと考えておりますので、ご理解をお願いします。</p>
--	---

(3) 白浜小学校学区

<通学方法について>

① バス通学関連事項	
<p>・バスの増便及び直通便をなるべく多くしてほしい(対象生徒全員が乗車可能か、時間的な余裕など直通便を)。</p>	<p>部活動の朝練習を実施せず、全生徒が一定の時間に登校することを想定していますので、登校時には1便の運行とする予定です。 現在、交通事業者に対し、直通便となるようお願いをしています。</p>
<p>・駅で乗り換えとしてもダイヤ調整により、時間短縮(防犯的な観点からもお願いしたい)。</p>	<p>下校時は、季節により部活動終了時間が変更となるため、終了時間に合わせたダイヤ編成、また下田駅で乗り継ぎとなった場合でもできるだけ時間が少なくなるよう交通事業者をお願いしています。</p>
<p>・日課変更や豪雨等緊急時等における路線バス運行の対応をお願いしたい(緊急下校、学校行事等における臨時便が出せるように事前協議を)。</p>	<p>学校と交通事業者との定期的な協議の場を設け、調整させていただきます。</p>
<p>・夏期における観光客との混乗はどうなるのか(コロナ等対策、生徒が乗車できない等)。</p>	<p>交通事業者も観光シーズンには臨時便を運行する等の対応をしており、生徒が乗車できないことがないような対策を依頼しています。</p>
② 自転車通学について	
<p>・旧道の自転車利用について、また自転車の交通ルールについて学校、保護者全体で指導する体制づくりが必要。</p>	<p>警察や関係機関と協議し、学校、駅周辺の自転車通学推奨ルートを示します。 自転車通学については、学校での指導に加えご家庭でのルールの指導もお願いします。 また、学校からも通学途中での注意すべき箇所の周知も行ってまいります。</p>
<p>・自転車通学 本人が希望すれば4km以上でも自転車通学させたい。</p>	<p>通学する生徒個々により、道路状況などが異なり判断も変わることから、その都度、校長が判断するという想定をしています。</p>
③ 保護者送迎について	
<p>・保護者送迎の緊急時の条件を示してもらいたい(乗り遅れ、怪我、早退等)。</p>	<p>登校時、中学校ロータリーには、マイクロバス2路線、路線バス5～6路線の進入が想定されます。 保護者の送迎を認めることとなれば、相当な混雑が想定され、事故発生の虞もあり、原則禁止としています。 あくまでも原則ですので、病気、ケガ、通院等の場合、その他入学式、卒業式等の行事で校長が認めた場合の送迎は可能とします。 また、その他の事項については、個別に判断をしますので、学校との相談をお願いします。 ご家庭では、路線バスに乗り遅れないような指導をお願いします。万が一乗り遅れた場合には、下田駅までの送り対応をお願いします(下田駅から下田中までは路線バス利用)。</p>

<通学路(危険箇所)について>

① 修繕・補強等	
<p>・バス停の安全確保(生徒が多く乗車するため、待機スペースの確保)。</p>	<p>バス停整備については、個々のバス停により状況も異なり、また地域の方、地権者などのご理解、ご協力も必要となる場合もあるため、今後検討します。</p>
<p>・隣接する施設(こども園等)の送迎もあり、交通量増加が見込まれる。緩和策を検討願いたい。</p>	<p>交通量を増加させないため、保護者送迎は原則禁止とさせていただく方針となっております。 保護者の皆様のご協力をお願いします。</p>

②危険箇所について	
・板見バス停付近、板戸一色付近、白浜神社前に横断歩道もしくは歩道橋の設置をお願いしたい(板見などは生徒だけでなく、小学校児童も利用するため配慮をお願いしたい)。	警察、道路管理者に要望します。
・自転車通学の安全策を検討願いたい(板見漁港から白浜海岸間の歩道が狭く、自転車専用道路なし)。	現状の道路形状を踏まえると自転車専用の通行帯を整備することは困難なため、自歩道や車道等を通行することを想定しておりますのでご理解ください。
・下田駅から中学校までの歩道を確保してほしい。	拡幅は困難なため、通学生徒の多い路線からカラー舗装等の安全対策を検討します。

<通学路(防犯)について>

・敷根1号線に防犯の観点から防犯カメラの設置を検討してもらいたい。	防犯カメラ設置については、今後検討します。
・イノシシや猿への対応	近年、人里周辺への出没数が増加し、市内小中学校付近を含む46ヶ所でわなによる捕獲を実施しており、また通学路をはじめとした人家付近で猪や猿の出没情報が産業振興課に寄せられれば、現地に赴き、安全性を確保しながら追い払う対応をしています。今後も市所有のわなの増設など、より一層捕獲体制の整備を推進してまいります。

<その他>

・PTAが見守り活動をする必要があるようになってくるだろう(バス停や鳥獣対応)。	今後、保護者の皆様と検討する中で、ご協力いただける形になれば、ぜひともお願いしたいと考えております。
・保護者送迎に対しては、常習的送迎者に対し注意喚起などが必要ではないか(PTAとして)。	ルールを無視して送迎している保護者に対し、罰則等をというご意見も頂いていますが、法的根拠がなく、難しいのが現状です。保護者の方のモラルをお願いせざるを得ないと考えております。
・学校行事等(参観日、運動会等々)における保護者対応をどうするのか。近隣施設では例えば、こども園イベント時には大混乱で、敷根出口信号は大渋滞。400人を超える生徒数の中学校のことを想定するともっと凄いことになる。行事の在り方も検討してもらいたい。	学校行事等については、近隣施設の営業日をなるべく避ける形で日程調整することや時間をずらすなどの工夫をして参りたいと考えております。
・大規模、小規模を問わず、災害時の保護者対応について、示してもらいたい。	下田中学校及び敷根公園は広域避難場所になっており、学校にいる時に災害が発生した場合、生徒は学校待機となります。保護者への引き渡しは災害が沈静化した後に引き渡す形を想定しています。 また登下校時に災害が発生した場合、最寄りの指定避難場所へ行くこと、路線バス乗車中の場合は運転手の指示に従い避難するなどが想定されますが、新たな中学校防災計画について、学校や防災部局等で協議検討させていただき、保護者の皆様へ情報提供させていただきます。
・学校統合後も通学に関して、協議・検討する機会があるのか。再度、協議・検討することは必要。	今後、継続して協議・検討する場を設けさせていただきます。

(4) 浜崎小学校学区

<通学方法について>

①バス通学関連事項	
本数・ダイヤについて ・バスの本数を増やしてほしい。	部活動朝練習を実施せず、全生徒が一定の時間に登校することを想定しておりますので、登校時には1便の運行とする予定です。
・時期により時間変更してもらいたい。	下校時は、季節により部活動終了時間が変更となるため、終了時間に合わせたダイヤ編成を交通事業者をお願いしています。
・バスに全員乗れるのか。	交通事業者には、停留所毎の最大乗車見込み人数のリストを渡し、一般乗客を含め、生徒全員が乗車可能なバスの運行をお願いしています。 柿崎山手地区の生徒については、上の山ではなく腰越、柿崎神社からの乗車をお願いする可能性もあります。

<p>路線について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・直通のバスがほしい。 ・下田駅で乗り換えるなら、乗り換えがスムーズにできるなどダイヤを工夫してほしい。 	<p>須崎線は、当初は、下田駅で下田中学校行きバスに乗り換えの予定でしたが、乗車人数を考慮し、下田駅経由下田中学校行き路線の運行を交通事業者へ依頼しています。</p> <p>白浜線も下田駅経由下田中学校行き路線の運行をお願いしています。</p>
<p>乗降場所について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・最寄りのバス停が家から遠い場合、家の近くまでバスが来てほしい。 	<p>通常のバス路線を使用した通学となりますので、申し訳ありませんが、ご要望にはお応えできません。</p>
<p>バスの種類について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・路線バスではなく、浜崎地区(特に須崎、爪木)へのスクールバスを要望 ・夏、冬の観光客と一緒にバスに乗車することについて 込み合う時間帯と下校時間が重なることは多くないと思うが、万が一乗れなかった場合の対処法について 	<p>公共交通の確保、維持という観点から、原則路線バスが運行している地区は路線バスを活用した通学をすることとしておりますので、ご理解をお願いします。</p> <p>交通事業者も観光シーズンには臨時便を運行する等の対応をしております、生徒が乗車できないことがないように対策を依頼しています。</p>
<p>②自転車通学関連事項</p>	
<ul style="list-style-type: none"> ・通学路の道幅の拡張を希望 	<p>拡張は困難なため、通学生徒の多い路線からカラー舗装等の安全対策を検討します。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・街灯が少なく通学路の街灯設置を希望 	<p>具体的な設置箇所について要望していただき、地元区を含めて協議します。</p>
<p>③通学方法について</p>	
<ul style="list-style-type: none"> ・3年間の間に通学方法の変更が可能なのか。 	<p>原則は、学期毎に変更を可能としますが、2月前には通学方法変更届の提出が必要となる等、検討しています。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・距離で区分せず、各家庭で選択してほしい。 	<p>新方針案では、概ね2km以上の通学をする生徒については、徒歩、自転車、路線バス通学を選択可能としています。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・自転車は危険なので、バスと徒歩のみにしてほしい。 	<p>自転車通学については、学校での指導に加えご家庭でのルールでの指導もお願いします。また、学校からも通学途中での注意すべき箇所の周知も行っております。</p>
<p>④親の送迎について</p>	
<ul style="list-style-type: none"> ・どんな理由でも送迎できないのか。自家用車で送迎できるように検討してほしい。 ※バス通学の子供がバスに乗り遅れた場合、下田駅又は、敷根公園駐車場まで自家用車で送迎するようにする。学校への乗り入れは危険なので、強風、大雨時に自転車通学者が駅からバス利用も可能にする。 ※安全に送迎できるように校内ロータリー混雑回避の工夫。 	<p>登校時、中学校ロータリーには、マイクロバス2路線、路線バス5～6路線の進入が想定されます。</p> <p>保護者の送迎を認めることとなれば、相当な混雑が想定され、事故発生のおそれもあり、原則禁止としています。</p> <p>あくまでも原則ですので、病気、ケガ、通院等の場合、その他入学式、卒業式等の行事で校長が認めた場合の送迎は可能とします。</p> <p>また、その他の事項については、個別に判断をしますので、学校との相談をお願いします。</p> <p>ご家庭では、路線バスに乗り遅れないような指導をお願いします。万が一乗り遅れた場合には、下田駅までの送りでお送りをお願いします。</p> <p>通学距離2km以上の生徒の下田駅まで自転車通学、下田駅から路線バスという通学方法も認める方向で検討しております。</p>

<通学路（危険箇所）>

<p>①修繕・補強等</p>	
<ul style="list-style-type: none"> ・須崎地区全部の小中学生が通る道なので、崖の修繕をしてほしい。 ・敷根一号線で、昨年土砂崩れがあったので、再度チェック、補強してほしい。 	<p>浜崎小学校先、崖修繕については、道路管理者へ要望してまいります。</p> <p>敷根1号線の土砂崩れがあった箇所については1月から補強工事に入り、年度内に完成予定です。</p> <p>また、他箇所においても、定期パトロールを行い、危険箇所については対応してまいります。</p>
<p>②危険箇所</p>	
<ul style="list-style-type: none"> ・柿崎地区間戸浜付近 冬季になるととても風が強い場所である。重い荷物を載せてケガをせず、自転車に乗って行けるのか。 ・ベイステージ付近までは安全に通学できると思うが、その先については路側帯が狭く安全確保が難しい。下田駅から敷根の入り口も危険道路の拡張・ガ 	<p>学校でも自転車通学についての指導はしますが、家庭においても注意が必要な場所等では、自転車から降りて押して通行するなどの指導をお願いします。</p> <p>道路管理者、警察と協議し、路側帯確保、カラー舗装やポール設置等について、要望してまいります。</p> <p>柿崎から下田方面へと行く車両に横断歩道がわかるようひし形の道路標示の徹底など、道路管理者、警察と協議してまいります。</p> <p>現状の道路形状を踏まえると自転車専用の通行帯を整備することは</p>

<ul style="list-style-type: none"> ・ドレールの設置を希望 ・ホテル聚楽付近の横断歩道 ・自転車専用の通行帯がほしい。 	<p>困難なため、自歩道や車道等を通行することを想定しておりますのでご理解ください。</p>
③経路について	
<ul style="list-style-type: none"> ・早期の通路確定(自転車通学順路を指定)し、スクールゾーンをドライバーに分かるようにしてほしい。 	<p>警察や関係機関と協議し、学校及び駅周辺の自転車通学推奨ルートを示します。</p>

<通学路（防犯）>

<ul style="list-style-type: none"> ・周辺施設の駆け込み受け入れの依頼をしてほしい。 	<p>子どもを守る家については、既に中学校周辺施設にお願いをしており、今後必要であれば、更なる拡充を図っていきます。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・街灯が少なく通学路の街灯の設置をしてほしい。 	<p>具体的な設置個所について要望していただき、地元区を含めて協議します。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・交通量の多い交差点には指導員等見守りに立ってほしい。 	<p>交通指導員については、今後更なる募集をしていきますが、現在は小学校の見守り活動を中心に行っています。PTAの皆様からご協力等を含め、今後、配置等検討します。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・敷根には、事故や防犯の心配があるため、防犯カメラを設置してほしい。 	<p>防犯カメラ設置については、今後検討します。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・避難場所、安全な場所がわかりやすくしてほしい。 	<p>今後、学校と連携し、周知していきます。</p>

<その他>

<ul style="list-style-type: none"> ・近くに中学校があったのに、遠くになってしまうことと、広い地域の生徒が集まるので、子供の性格を考えると心理的な負担が大きい。 	<p>新中学校は、既存学校施設状況、周辺環境等も含め、総合的に検討した結果、現在の下田中学校が望ましいとされたものですので、ご理解をお願いします。</p> <p>子供たちの不安を可能な限り解消するため、事前に学校間交流などを実施します。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・定期券を現物支給の方がよい。（補助金支給だと保護者が送迎する人が増えるのでは。） 	<p>現時点では、教育委員会が交通事業者から一括で定期券を購入し、該当生徒に交付する予定です。</p>

(5) 下田小学校学区

<通学方法について>

①通学方法について	
<ul style="list-style-type: none"> ・2km未満の通学方法 2km未満についても補助等なしで良いので、バス、自転車等、親が選択できるようにしてほしい。（イノシシや猿の鳥獣、雨天時などを考慮。新制服はこれまでより濁きが遅く、カバンについても教科書が濡れやすい。） 雨天時など、2km未満も下田駅から下田中までピストンバス運行で自由に利用できるような形が望ましい。 	<p>概ね2km未満は基本的には徒歩となります。しかし、雨が特にひどいときには保護者判断で、自費による路線バス利用は可能とします。</p>
②保護者送迎について	
<ul style="list-style-type: none"> ・原則、保護者送迎を禁止するとあるが、雨天時や病気時の際なども送迎することは不可なのか。 	<p>登校時、中学校ロータリーには、マイクロバス2路線、路線バス5～6路線の進入が想定されます。</p> <p>保護者の送迎を認めることとなれば、相当な混雑が想定され、事故発生の虞もあり、原則禁止としています。</p> <p>あくまでも原則ですので、病気、ケガ、通院等の場合、その他入学式、卒業式等の行事で校長が認めた場合の送迎は可能とします。</p> <p>また、その他の事項については、個別に判断をしますので、学校との相談をお願いします。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・今回のヒアリングシートと併せて、教育委員会で作成していただいた通学関係資料にもその旨、しっかりと記載されているのか。また全世帯に配付されているので大方は周知されているのではないかと。保護者送迎については色々なご意見があると思うが、小学生でも 	<p>通学距離2km以上の生徒については、下田駅まで自転車通学、下田駅から路線バス（各地区からの下田駅経由路線バスに混乗）という通学方法も認める方向で検討しております。</p>

<p>徒歩で歩いている状況など踏まえる とこの保護者送迎原則禁止について はご理解いただいているのではない かと。ただ、怪我や病気時などの時の 細かなルールについては検討してい ただきたいと思う。</p>	
--	--

<通学路(危険箇所)について>

<p>・県道下田南伊豆線 車道・歩道が狭く、白線等消えている ところもある。 柵がない箇所がある。</p>	<p>道路管理者に要望します。</p>
<p>・敷根1号線 下り坂となっており、ファミリーマー ト付近横断歩道は事故多発地帯(例： 高校生スピード出し過ぎによる横転 事故)。 最近、南伊豆町方面へ行く大型トラッ クが昼夜を問わず多く、スピードを出 して非常に危険。スクールゾ ン等、カラー舗装(よく見るのは緑色) をし、学校が近くにあることを運転手 に知らせることが出来ないだろうか。</p>	<p>道路拡幅の事業計画はありますが、統合初年度までの拡幅工事は困難 なため、通学生徒の多い路線からカラー舗装等の安全対策、また交通安 全看板の設置も検討します。 敷根1号線の土砂崩れがあった箇所については1月から補強工事に 入り、年度内に完成予定です。また、他箇所においても、定期パトロー ルを行い、危険箇所については対応を検討していきます。</p>
<p>・本郷交差点(国道136号線) 西本郷方面へ左折するレーンがあり、 路側帯が狭い。減速を促したい。</p>	<p>本郷交差点拡幅の事業計画はありますが、統合初年度までの拡幅工事は 困難なため、左折レーンをなくし、下田富士側の路側帯を広くする等 の安全対策について、道路管理者に要望します。</p>
<p>・メディカル前ローソン～仏具店 (国道136号線)歩道が狭く危険。</p>	<p>道路管理者に要望します。</p>
<p>・市道赤間丸山線付近 車の通行量が多く、道も狭い。 自転車通学時は危険。</p>	<p>学校でも自転車通学についての指導はしますが、家庭においても注意 が必要な場所等では、自転車から降りて押して通行するなどの指導をお 願いします。</p>
<p>・本郷公園前横断歩道(アヒル公園) 子供が待っていても急に曲がって くる車もあり危険。</p>	<p>交通標識の設置、ドライバーへの周知等について、警察と協議します。</p>
<p>・敷根1号線(下田中～弘洋園内公園間) 歩道があり、1段高くなっているが、 中学生が広がって歩いていて、危険。 頂上付近は危険なため、ガードレール 等設置を。</p>	<p>生徒の歩き方については、学校での指導に加えご家庭での指導もお願 いします。 ガードレール設置については、検討させていただきます。</p>
<p>・生徒の歩き方、自転車マナーについて も学校、家庭双方からの働きかけが大 切。</p>	<p>徒歩・自転車通学については、学校での指導に加えご家庭でのルール の指導もお願いいたします。また、学校からも通学途中での注意すべき箇所 の周知も行ってまいります。</p>

<通学路(防犯)について>

<p>・敷根1号線、鍋田トンネル 外から見えないため、複数人での登下 校、防犯カメラ設置など、継続した対 応をお願いしたい。</p>	<p>防犯カメラ設置については、今後検討します。</p>
<p>・イノシシ等、獣道が決まっているため、 駆除をお願いしたい(岩下)。</p>	<p>近年、人里周辺への出没数が増加し、市内小中学校付近を含む46ヶ 所でわなによる捕獲を実施しており、また通学路をはじめとした人家付 近で猪や猿の出没情報が産業振興課に寄せられれば、現地に赴き、安全 性を確保しながら追い払う対応をしています。今後も市所有のわなの増 設など、より一層捕獲体制の整備を推進してまいります。</p>
<p>・イノシシ等出た際に情報共有ネットワ ークを構築し、瞬時に情報が保護者に 出るような仕組みを。</p>	
<p>・猿については群れで移動しているた め、特に出ているのは敷根1号線、岩 下、最近では鍋田団地でも出没した。 対策をお願いしたい。</p>	

・岩下、敷根1号線沿線等、より多くの防犯灯の設置。	具体的な設置個所について地元区に要望していただき、地元区と道路管理者を含めて協議します。
・イノシシ、猿など遭遇した際、生徒側の対応について（目線を合さない等々）、学校側もその術を指導することが必要。	徒歩・自転車通学のルールと併せ、鳥獣等から身を守る為の対策についても、学校で指導させていただきます。

<その他>

・中学校再編と併せて、既存小学校区の危険箇所についても併せて解決できるような対応をお願いしたい。	小学校区の危険箇所についてもこれまでと同様、対応を協議して参りたいと考えております。
--	--

(6) 大賀茂小学校学区(ヒアリング(2回目)は開催せず、回答書のみ対応。)

<通学方法について>

①バス通学関連事項	
・バスの本数や経路について	部活動朝練習を実施せず、全生徒が一定の時間に登校することを想定していますので、登校時には1便の運行とする予定です（下田中経由を交通事業者へ要望）。 下校時は、季節により部活動終了時間が変更となるため、終了時間に合わせたダイヤ編成を交通事業者をお願いしています。
・悪天候の際のバス利用について	現在の方針案として、2km以上の生徒については、雨天時の路線バス等による通学方法を認める方向で検討しておりますのでご理解ください。日課変更や豪雨等緊急時等における路線バス運行に対応するため、学校と交通事業者との定期的な協議の場を設け、調整します。
②自転車通学について	
・自転車の乗り方、安全指導について	自転車通学については、学校での指導に加えご家庭でのルールの指導もお願いします。また、学校からも通学途中での注意すべき箇所の周知も行っております。
③通学方法について	
・保護者送迎について	登校時、中学校ロータリーには、マイクロバス2路線、路線バス5～6路線の進入が想定されます。 保護者の送迎を認めることとなれば、相当な混雑が想定され、事故発生の虞もあり、原則禁止としています。 あくまでも原則ですので、病気、ケガ、通院等の場合、その他入学式、卒業式等の行事で校長が認めた場合の送迎は可能とします。 また、その他の事項については、個別に判断をしますので、学校との相談をお願いします。 ご家庭では、路線バスに乗り遅れないような指導をお願いします。

<通学路(危険箇所)について>

①危険箇所について	
・大賀茂トンネル付近歩道整備(グレーチング、側溝蓋等)	道路管理者、警察等と協議し、路側帯確保、カラー舗装やポール設置等について、要望していきます。
・大賀茂トンネル付近の獣対策	近年、人里周辺への出没数が増加し、市内46ヶ所でわなによる捕獲を実施しております。通学路をはじめとした人家付近で猪や猿の出没情報が産業振興課に寄せられれば、現地に赴き、安全性を確保しながら追い払う対応をしています。今後も市所有のわなの増設など、より一層捕獲体制の整備を推進してまいります。
・大賀茂トンネル付近信号機看板設置	道路管理者、警察と協議し、看板設置について、検討します。

<通学路(防犯)について>

・大賀茂トンネル付近防犯対策(一部暗い箇所)	具体的な設置個所について要望していただき、地元区を含めて協議します。
------------------------	------------------------------------

<その他>

・駐輪場の確保・整備(電アシ付自転車利用可能)	駐輪場については、屋根付き駐輪場を整備する予定ですが、雨風が心配される場合は自転車用カバーでの対応をお願いします。
・吉野苑内の管理されていない建物(倒壊の危険)について	管理が不適切な空家等について、地域住民等から相談や苦情があったものに対しては現地、所有者調査を行い適正な管理を行うよう促していますので、具体的な空家についてご教示ください。

(7) 朝日小学校学区

(ヒアリング(2回目)未開催。交通事業者からのダイヤ案提供後、回答予定。本回答は現時点でのもの。)

<通学方法について>

①バス通学関連事項	
・大賀茂経由下田中学校直通の路線バス新設について 通学時間短縮、仮に下田駅経由であっても下田中直通便が欲しい。	交通事業者に対し、大賀茂経由路線バス新設とともに下田駅経由下田中直通便となるようお願いをしています。
・路線バス運行本数の増便、通学に適したダイヤ設定(牛牛線ダイヤ等)	部活動朝練習を実施せず、全生徒が一定の時間に登校することを想定していますので、登校時には1便の運行とする予定です。また下校時は、季節により部活動終了時間の変更となるため、終了時間に合わせたダイヤ編成を交通事業者をお願いしています。 学校と交通事業者との定期的な協議の場を設け、通学に適したダイヤ設定について調整させていただきます。
・スクールバスを運行して欲しい。	稲積地区以外のスクールバス導入は、想定していません。公共交通の確保、維持という観点から、原則路線バスが運行している地区は路線バスを活用した通学となりますので、ご理解をお願いします。
②自転車通学について	
・大賀茂付近下り坂でスピードが出やすいため注意喚起が必要。自転車の乗り方等、再確認が必要	自転車通学については、学校での指導に加えご家庭でのルールの指導もお願いします。 また、学校からも通学途中での注意すべき箇所の周知も行ってまいります。
・自転車通学ルートを示してほしい。	保護者の皆様方から頂いたご意見をもとに、警察や関係機関と協議し、学校、駅周辺の自転車通学推奨ルートを示します。
・駅まで自転車又は送迎、駅から路線バスという複合通学の可否。	通学距離が概ね2km以上の生徒については、下田駅まで自転車通学、下田駅から路線バス(各地区からの下田駅経由路線バスに混乗)という通学方法も認める方向で検討しております。 下田駅から下田中までの路線バス定期券支給のほかに、自転車通学費補助についても市側が負担する方向で検討しております。
・雨天時路線バス使用の2km未満者への適用可否。	概ね2km未満は基本的には徒歩となります。しかし、雨が特にひどいときには保護者判断で、自費による路線バス利用は可能とします。
③通学方法について	
・保護者送迎の例外適用を示してほしい。保護者送迎をなくすためには、路線バスの日課表に応じた形でのダイヤ設定・本数の充実を図るしかない。保護者送迎ありも考えてもらいたい。安全面を考えると朝の混む時間でトラブルになる可能性もあると思うが各家庭環境も違い、その時の様子でいろいろ事情が出てくると思う。ぜひ車での送迎も踏まえて考えていただきたい。	登校時、中学校ロータリーには、マイクロバス2路線、路線バス5～6路線の進入が想定されます。 保護者の送迎を認めることとなれば、相当な混雑が想定され、事故発生の虞もあり、原則禁止としています。 あくまでも原則ですので、病気、ケガ、通院等の場合、その他入学式、卒業式等の行事で校長が認めた場合の送迎は可能とします。また、その他の事項については、個別に判断をしますので、学校との相談をお願いします。

<通学路(危険箇所)について>

・大賀茂地区道路、歩道に雨天後、砂利が流れていて通行が危険。道路掃除を定期的に行ってほしい。	道路管理者に要望します。
・吉佐美交番付近横断歩道、横断する人が見えづらい。	警察、道路管理者に対応について、要望します。
・弘洋園と県道との接続箇所、暗渠にかかるグレーチングが斜めで、雨天時滑りやすく危険。	道路管理者、警察等と協議し、路側帯確保、カラー舗装やポール設置等について、要望していきます。
・大賀茂トンネル前後見通しの悪い下り坂のカーブで歩道もなく、網矢板が永年設置されている箇所もある。	

<ul style="list-style-type: none"> ・農協朝日支店付近から大賀茂入口交差点までの歩道が狭い、ピザブース下の丁字路付近等、交通量によっては事故が起きそう。 	
<ul style="list-style-type: none"> ・丸三工業前、側溝が空いており、自転車通学者が何度か落ちたという話を聞いているため、蓋をしていただきたい。 	定期パトロールを行い危険個所については対応を検討していきます。

<通学路(防犯)について>

<ul style="list-style-type: none"> ・鳥獣対策 	近年、人里周辺への出没数が増加し、市内小中学校付近を含む46ヶ所でわなによる捕獲を実施しており、また通学路をはじめとした人家付近で猪や猿の出没情報が産業振興課に寄せられれば、現地に赴き、安全性を確保しながら追い払う対応をしています。今後も市所有のわなの増設など、より一層捕獲体制の整備を推進してまいります。
<ul style="list-style-type: none"> ・大賀茂トンネル～丸三工業まで外灯が少なく、冬の日暮れが早い時期は危険すぎる。 	具体的な設置個所について要望していただき、地元区を含めて協議します。
<ul style="list-style-type: none"> ・吉佐根隧道内の電灯の整備 トンネル内の電灯が暗く、また常にいくつか切れている状態である。トンネル内の人や自転車が車から見えにくいためか、スピードが出た状態で走っている車も多々あり、電灯を明るくし、切れた状態が常態化することのないよう定期的な点検を行って頂ける様要望します。 	定期パトロールを行い危険個所については対応を検討していきます。

<その他>

<ul style="list-style-type: none"> ・バス時刻待機場所の開放 バス利用をするにあたり、人間関係や家庭環境から自分が希望するバス時刻まで自習室や図書室（下校時刻まで）など開放してほしい。 	路線バスは、日課表等に応じたダイヤ設定となることから基本的には待機する時間はないことを想定しています。
<ul style="list-style-type: none"> ・バス通学の時間を考えた時間割、部活動を。 帰宅用バスに乗り遅れると、必ず車で送迎することに。バスの時間を考えての部活動、生徒会活動の徹底を。 	日課表、教育課程、部活動などに応じた路線バスダイヤ設定を交通事業者をお願いしています。 また急な日課変更等にも対応するため、学校と交通事業者との定期的な協議の場を設け、調整させていただきます。
<ul style="list-style-type: none"> ・部活動の朝練について 部活動の時間が少なすぎるので、スクールバスの時間を朝練のできる時間で設定してほしい。 	市内全域(広域)からの通学となり、時間等の負担もあるため、統合準備委員会において、朝部活は行わないことが決定されましたので、ご理解いただきますようお願いいたします。